

◆「不適合」とは、法律等で報告が義務づけられているトラブルや、設備の点検で見つかる機器の故障など、発電所の設備や業務の安全性及び信頼性の確保に必要な要求事項を満たしていない状態をいいます。当発電所では、社内の会議体(パフォーマンス向上会議)において「不適合」と判定したすべての事案を本ホームページで公表しています。

2025年10月28日のパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

番号	不適合内容	グレード	発見日
1	【6号機原子炉建屋補機冷却水系熱交換器(B)海水出口弁の弁棒保護膜の剥がれについて】 当社運転員が、6号機原子炉建屋補機冷却水系熱交換器の運転切り替えに伴い、熱交換器(B)海水出口弁の全閉操作をした際に、弁棒保護膜の一部が剥がれ、噛み込みにより全閉が困難であることを確認。 当該熱交換器(B)は、海水入口弁を全閉し、通水を停止。 現在、6号機原子炉建屋補機冷却水系については、熱交換器(C)が運転中であり、熱交換器(A)が待機中であることから系統への影響はない。 次回、海水系の全停止時に当該弁の交換を実施予定。	GⅢ	10月23日